

事 務 連 絡
平成23年3月15日

各市町村介護保険担当課長 殿

青森県健康福祉部高齢福祉保険課長
(公 印 省 略)

居宅介護支援事業所における介護支援専門員の訪問業務等の取り扱いについて

今般の地震災害により、石油製品の製造・流通が混乱し、居宅介護支援事業所において自動車用燃料の確保ができず利用者居宅の訪問が困難な状態が生じていることから、今回の災害による非常時の取扱いとして、平成23年3月に限り下記のとおりとしたいと考えております。

つきましては、御了解の上、貴市町村内の居宅介護支援事業所に対して周知して下さるようお願いいたします。

記

- 1 モニタリングに当たり、介護支援専門員は少なくとも月に1回、利用者の居宅を訪問し、利用者に面接することとされているが、電話での確認をもって省略して差し支えない取扱いとする。
また、通所介護事業所及び通所リハビリテーション事業所(以下「通所介護事業所等」という。)の利用者に係るモニタリングについて、通所介護事業所等においてモニタリングを実施して差し支えないこととする。この場合のモニタリングの実施時間についてはサービス提供時間の前後に行うことを基本とするが、通所介護事業所等の了解を得た上で、サービス提供時間中に実施しても差し支えない取扱いとする。
- 2 サービス担当者会議について、サービス担当者会議に出席できなかった場合や軽微な変更等の場合における取扱いと同様に、担当者に対する照会等により意見を求めることができる取扱いとし、電話、FAX等により意見を求めることで足りるものとする。
- 3 居宅サービス計画のサービス利用票(第6表)の本人確認印について、電話での確認をもって足りる取扱いとするが、その旨を記録しておくこと。
なお、訪問が可能になり次第、事後に訪問し、確認印を押印してもらうこととし、その旨を記録しておくこと。
また、電話での確認の際に、上記の旨を利用者に説明し、了解を得ること。

高齢福祉保険課介護事業者グループ
電話 017-734-9297
FAX 017-734-8090